

令和 7 年度第 2 回契約監視委員会議事概要

開催日時：令和 8 年 2 月 3 日（火）13 時 25 分～14 時 30 分

開催場所：浜松医科大学管理棟 2 階 第二会議室

出席委員：寺田 宏明（監事）、村松 奈緒美（学外有識者）、大井 裕（監査室長）

審議に先立ち大井委員より、本委員会についての説明及び各委員の紹介があった。

審議事項

（1）令和 7 年度第 1 回契約監視委員会議事概要の確認について

寺田委員長より令和 7 年度第 1 回契約監視委員会議事概要について確認があった後、前回委員会にて挙げられた検討事項について契約担当課から進捗状況等の報告があった。

（2）令和 7 年度上半期に締結した契約の審議について

令和 7 年度上半期に締結した契約のうち、審議事項として抽出した契約について、監査室より抽出理由等の説明があった。引き続き、各契約の概要について契約担当課よりそれぞれ説明があった後、質疑応答が行われた。（委員からの意見・質問、それに対する回答等は別紙のとおり。）

審議の結果、全体としては特に問題なく処理されていると判断した。

以上

意見・質問等	回答
<p>審議事項（１）令和7年度 監査契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的には大学が文部科学大臣に推薦し、文部科学大臣が選任した会計監査人と契約を締結するということだが、候補者を選定する際の評価はどのように行うのか。 ・選定評価における評価項目は大学で設定するのか。 ・今回の契約において、選定された会計監査人の提示した見積金額のほうが高値であった点を踏まえ、規模や実績数を過度に重視することが妥当な選定基準であるか、次回の候補者選定の際に検討いただきたい。 	<p>今回の候補者選定については、複数の応募があったが、選定された会計監査人が提示した見積金額のほうが高値だった。選定評価においては、価格面も見ているが、本学においては、国立大学法人固有の会計基準があったり、附属病院における固有の監査チェック項目があること等から、求める経験がない会計監査人が担当することで、経験不足により十分な監査が実施されない懸念があり、監査実績等の項目を比較的重きに置きながら選定している。</p> <p>そのとおりである。</p>
<p>審議事項（２）浜松医科大学特別高圧変電所2号非常用発電装置F点検等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造したメーカー以外は保守点検業務を担うことができないという理解で良いのか。製造したメーカー以外でも保守可能な設備は存在するのか。 ・今回の設備を設置する際に、他の業者も選択肢としてあり入札を 	<p>規模の小さい設備であれば、製造したメーカーでなくても、部品を調達できれば点検できる場合もあるかと思う。今回のように規模が大きい設備では、製造したメーカー以外が保守点検することが技術的に難しく、リスクを伴う。</p> <p>契約の検討にあたり、参考情報として業者から点検保守等に係る</p>

意見・質問等	回答
<p>行ったのか。実際の契約は別個になるかもしれないが、設備契約を締結した契約者しか保守点検等が対応できない場合に、最初に設備契約を締結する時点で、保守点検等を含めてどの程度費用がかかるかという観点では比較考慮しているのか。</p> <p>審議事項（3） 臨床検査委託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約者は前年度も委託しており、継続的に契約を締結している業者であるということだが、今回は単年度契約で締結している。複数年契約にすれば単価を下げられるのではないか。 ・業者の変更を検討した結果、継続的な検査結果という点でやはり難しいということで随意契約としているが、変更が可能と判断した検査項目はあるのか。 ・契約時に、予定数量と単価で見込金額を算出しているが、契約締結後に実際の数量が大幅に変わったということはあるのか。 ・業者を変えることで、現場の負担が増えることはないのか。 <p>審議事項（4）電気手術器 一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回3種類の機器を調達しているが、それぞれ特徴や性能が大きく異なるのか。 ・競争性の確保のため、3回に分けたということだが、結果は1社の 	<p>費用がどのくらいの時期に、どの程度の金額がかかるかというのは、最初の段階で確認をしている。</p> <p>2年に一回診療報酬改定があり、令和8年に診療報酬改定が行われるため、次回契約時は令和8年6月から2年間で契約を締結する予定である。</p> <p>前回随意契約としていた項目で一般競争入札に変更したものはある。大体全体の20%程度を変更した。</p> <p>大幅に変わることはないと聞いている。</p> <p>現場の作業が増えることはないと聞いている。</p> <p>同一の案件だが、仕様が異なる3種類の機器である。競争性を確保するために、同日に3回に分けて開札を行った。</p> <p>1社応札については想定した形の入札にはならなかった。ただ、落</p>

意見・質問等	回答
<p>みの応札で、落札率が1だった。想定した形の入札にならなかったということか。</p> <p>今後も、公平性や透明性を意識しながら、取り組めることを継続して実施していただきたい。</p> <p>審議事項（５）医薬品（リソカブタゲン マラルユーセル ー式（1患者当たり））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約日が令和7年8月23日となっているが、本学附属病院でこの医薬品を採用するのが決まったのはいつごろか。 ・この商品名と同等のものということで公告しているが、現実的には同等のものはなかったのか。 	<p>札率1については、他大学等の実績があまりなく、本学の納入実績が一番安価だったのが理由である。</p> <p>契約日は令和7年8月23日からだが、令和7年6月に病院の薬剤管理委員会で採用することが決まった。</p> <p>市場調査等の結果、現実的には同等のものはなかったが、公告期間に出てくるという可能性はあった。</p>